

# 通報受付から現場到着まで迅速かつ的確に。 情報の正確な把握と活用が、住民の安全を支えます。



### 119番通報に際してのお願い

119番通報はあわてずに、正確に伝えることが大切です。  
受付員の質問には落ち着いて下記の要領ではっきりと答えてください。( )は救急の場合

119番受付員	通報者
火事ですか、救急ですか。	火事です。(救急です)
場所はどこですか。	石巻市〇〇町 □□スーパーの東側です。
何が燃えていますか。 (どうしましたか)	〇〇〇が燃えています。 (〇〇の事故です。)
名前と電話番号を教えてください。	名前は〇〇です。電話番号は〇〇-XXXXです。

- ◆通報内容や通報される方の状況によって、119番受付員の問いかけが異なる場合があります。
- ◆正確な場所がわからない場合は、近くの日標となるものを教えてください。

### 災害情報を住民にスピーディーに提供するサービス

#### 消防情報テレホンサービス 0180-992-911

災害が発生した場合、その情報をリアルタイムに広く住民の方へ提供しています。  
消防活動が継続中は流れ続け、活動が終了した時点でメッセージが変わります。

火災情報

救助情報

警戒情報



## 1 通報受付

石巻市、東松島市、女川町からの119番通報は全て石巻広域消防本部にある消防指令センターにつながります。通報が入ると、指令台の画面に通報の住所情報や付近地図が表示されます。



災害発生地点の確認・決定

## 2 災害発生地点・種別の判定

住所や付近の目標物などの通報内容をもとに災害発生地点を決定します。建物、林野などの火災種別や、急病・交通事故等の救急種別などを判定します。



## 3 出動隊の編成

災害の種別や規模、災害発生地点に応じて、もっとも適切な部隊を選択、編成します。出動隊には音声による出動指令を行うとともに、災害の詳細情報を指令書で伝達します。



出動隊の編成

## 4 出動

出動車両にある車載端末に災害発生地点の地図や指令内容を表示します。その情報をもとに、最短時間で現場に到着できるルートを確認し、災害現場に急行します。



## 5 現場活動支援

刻々と変化する災害現場や道路、消火栓など周囲の状況・情報を迅速に伝達することで、的確で安全な現場活動を支援します。



## 6 活動報告

通報受付から活動終了までのすべての災害・活動情報を記録し、活動報告書を作成します。報告データは各種統計などにも活用されます。



携帯電話やIP電話からの発信地表示が可能になります。

### 携帯電話やIP電話からの通報にも対応する新・発信地表示システム

#### 119番通報発信地表示システム

従来、携帯電話やIP電話からの通報は、通報者から目標物や通報場所の住所などを聞きながら災害発生地点を特定していたため、一定の時間を要していました。本システムはほぼ全ての通報に対して通報場所の特定が可能になり、出動に要する時間の短縮を図ります。

